



Information 4

春になり予防シーズンのスタートです!!

春の代表的な感染症…蚊が媒介する【フィラリア症】も
浸透してきて予防をしっかりされる方が多い!

フィラリアの予防は、お薬を毎月使っていくのですが、

お薬の括りは、**予防薬ではなく駆除薬なのです!!**

体内に入ったフィラリア幼虫は、脱皮を繰り返しながら成長し
皮下から心臓へ移動し、心臓で成虫になります。
予防薬は、心臓に達する前に駆除するお薬です。

POINT

★毎月きっちり同じ日にちに投薬する

⇒1週間以上ずれてしまうと体内のフィラリアが駆除しきれなくなります

★完全室内飼いででも感染します

★蚊が出始めた1ヶ月後から蚊がいなくなって1ヶ月後の予防期間

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

1ヶ月間で体内に侵入したフィラリアを翌月に駆除します。

駆除薬なので、**最後の投薬が肝心**になってきます!

12月寒くなり蚊がいなくなったからとやめないで下さい。

フィラリア症の初期症状は、なかなか気付きにくく
症状が出て分かったときには**すでに重症**です。

【初期症状】

- ・無症状
- ・ときどき咳をする
- ・運動を嫌がる

【中度症状】

- ・咳の増加
- ・元気がない
- ・食欲低下
- ・毛づやが悪くなる

【重症症状】

- ・運動後の失神
- ・貧血で粘膜が白い
- ・呼吸が苦しそう
- ・嘔吐/咯血
- ・持続的な咳
- ・血尿
- ・お腹が膨らむ(腹水)

フィラリアに感染してしまうと、**やれることはほぼなく**限られています。

1つは、毎月フィラリアの薬を飲み続けることです。
ですが、重症度によっては急死する可能性があるため
対症療法をするしかない場合もあります。

お薬は、錠剤・お肉タイプ・液体タイプと様々です。



できる方法を選びましょう!!

フィラリア症は予防すれば、感染しません!

たった1つのお薬で、**命を守れます。**

